

各 位

武雄・杵島地区農業指導連絡協議会  
杵島農業改良普及センター

「稲作情報（第4号）」について（送付）

このことについて、下記のとおり「稲作情報（第4号）」を送付しますので、業務の参考にしてください。この情報はホームページ（以下 URL）にも随時公開しています  
[https://www.pref.saga.lg.jp/ki\\_ji00323270/index.html](https://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00323270/index.html)

杵島農業改良普及センター

検索

1. 気象概況

アメダス観測値(白石)

月	半旬	平均気温			最高気温			最低気温			降水量			日照時間		
		平年 (°C)	R2 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R2 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R2 (°C)	平年差 (°C)	平年 (mm)	R2 (mm)	平年比 (%)	平年 (hr)	R2 (hr)	平年比 (%)
5月	1	17.4	20.1	2.7	23.5	25.8	2.3	11.8	15.9	4.1	31.5	49.5	157	29.6	31.8	107
	2	18.1	19.5	1.4	24.2	25.1	0.9	12.6	14.5	1.9	33.3	13.0	39	29.7	37.8	127
	3	18.5	19.1	0.6	24.7	25.5	0.8	13.0	12.8	-0.2	33.4	37.0	111	30.0	45.9	153
	4	18.9	20.4	1.5	25.1	23.9	-1.2	13.4	17.4	4.0	28.9	42.0	145	30.2	26.1	86
	5	19.6	20.6	1.0	25.9	27.6	1.7	14.1	14.5	0.4	23.1	0.0	0	31.0	47.8	154
	6	20.5			26.8			15.1				26.8			37.6	

5月5半旬の気温は平年より1 高く、多照傾向で推移した。

2. 水稻情報田の生育状況（調査日：5月27日）

項目 品種	年 次	草 丈 cm	茎数 本 / m <sup>2</sup>	主 稈 出葉数 L	葉色 SPAD	概 要
コシヒカリ	本 年 値	4 5 . 7	6 2 4	1 0 . 4	3 9 . 8	・草丈は平年に比べやや低く、 茎数は平年より多い。 ・主稈出葉数は平年並み。 ・葉色は淡い。 ・現在8号分けつが発生。 中干し：5/23 から実施（～5/28）
	平 年 値	4 7 . 0	5 8 1	1 0 . 4	4 3 . 5	
	平年比(差)	9 7	1 0 7	0 . 0	- 3 . 7	

平年値は、H21～31年度の平均値  
耕種概要は稲作情報 NO 1 参照

（管内の生育状況）

現在、分けつ発生盛期である。有効茎を確保し、中干しの時期となっている。

3. 今後の管理（七夕コシヒカリ）

（1）水管理

現在、中干しの時期です。

本年は移植後の低温の影響を受けて、初期分けつの確保が緩やかで、生育量が小さい圃場も確認されるため、そのような圃場では中干し程度を強め（土壌表面が白乾し亀裂

が深い) にせずに、落水状態を長めにとるなどの対応とする。  
また、遅くとも6月5日までに中干し作業が完了するように。

**中干しの実施時期目安** 総葉数の7割～8割の葉が出た時の間、10葉期頃を中心  
止葉までの葉数の69%～77%の葉が出た時期が最高の時期。ほぼ有効分けつ決定期(株当り  
小さい分けつまで20本)～穂首分化期(穂の基が茎の中で出来る時)である。  
また、開始時期の目安は、移植時期によって異なるが、有効茎(1株あたり20本程度の分けつ)  
が確保でき、株が開張しておおむね草丈が35～50cmを目途に実施する。

**中干しの期間と程度(強弱)は?**

中干し期間は5～7日天候や土壌の種類、漏水の程度などによって変わってくる。  
圃場の硬さの目安は軽く足跡が付く程度で、小さなヒビが入るくらいです。  
つまり「歩いて足跡が付くが抵抗なく歩ける硬さ」が理想である。しかし生育量や葉色によっても  
加減が必要である。手のひらが縦にはいるようなヒビ(強い中干し)は、強い断根を伴い稲にとっ  
てダメ-ジが大きくなる。現在、常時湛水する必要はありません。



中干し程度  
土壌表面に軽い亀裂がはいる



間断灌水

水尻をとめて自然落水で田面の水がなくなり足跡  
の底に水がたまる状態を見られたら、入水する

## (2) その他

一部の地区でコウキヤガラ等の難防除雑草が多発  
しているところがある。薬剤の使用成分数を確認し、  
余裕がある場合には、中干しに併せて中後期除草剤  
による防除を行う。

- ・イネ科雑草が多い場合 クリンチャーEW(1成分)
- ・広葉雑草が多い場合 バサグラン(1成分)
- ・塊茎繁殖する雑草(コウキヤガラ、クログワイ等)が多い場合 ワイドアタックSC(1成分)

「七タコシヒカリ」は特別栽培農産物の認証を受けるためにも、農薬成分回数9成分を超えないように注意  
しましょう!

七タコシヒカリ栽培曆に載っていない薬剤を使用する場合は、必ず指導機関に相談して行うこと!!



コウキヤガラの発生圃場